

## 心筋血流シンチグラフィ検査を受けた患者さんへ 【通常診療データの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター放射線科では「心筋血流シンチグラフィにおける SMARTZOOM コリメータでの LHR の評価」という臨床研究を行っております。

心筋血流シンチグラフィとは心臓の状態や動きを調べ、狭心症、心筋梗塞、心筋症などの病気の有無や程度を診断するための検査方法で、心臓に供給される血液を画像化する検査薬を利用し、その検査薬の集まり方をガンマカメラという撮像装置で撮影をし、診断を行う検査です。

この検査により算出される LHR (肺心臓集積比) は、心臓にある大きく分けて 3 つの冠動脈すべてに狭窄がある状態 (3 枝病変) を評価するのに有用な指標であることが認められており、当院でも 2023 年 1 月より装置アップデートに伴い LHR の算出が可能になりました。

また当院の心筋血流シンチグラフィ検査では「SMARTZOOM コリメータ」が使用されています。「SMARTZOOM コリメータ」とは、ガンマカメラの構造の一部であり、従来を上回る高感度を実現し、より正確な検査結果が可能です。

そこでこの研究では、SMARTZOOM コリメータを使用した際の LHR の最小値を算出し、冠動脈 3 枝病変評価の有用性を調べることを主な目的としています。

そのため、対象調査期間中に心筋血流シンチグラフィの検査を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。  
研究期間：研究機関長許可日 ～ 2024 年 6 月 30 日まで  
対象調査期間：2018 年 1 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日まで
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に心筋血流シンチグラフィの検査を受けた患者さんのカルテ情報です。  
情報：生年月、性別、既往歴 等
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

**【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

高崎総合医療センター 放射線科 職名 診療放射線技師

研究責任者：武井 弘樹

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)